

永遠の定番 《未完成》 《運命》。

そして10年ぶりの復活「日本フィル・シリーズ」新作!

シューベルト:

交響曲第7番 ロ短調 D.759

《未完成》

Franz SCHUBERT: Symphony No.7 in b-minor, D.759 "Die Unvollendete"

【日本フィル・シリーズ第41作】

尾高 惇忠:

ピアノ協奏曲 (世界初演)

OTAKA Atsutada: Concerto pour piano et orchestre (World Premiere)

ベートーヴェン:

交響曲第5番 ハ短調 作品67

《運命》

Ludwig van BEETHOVEN: Symphony No.5 in c-minor, op.67

指揮: 広上 淳一

Conductor: HIROKAMI Junichi



©Naoya Yamaguchi

ピアノ: 野田 清隆

Piano: NODA Kiyotaka

Hibiki to the World



SUNTORY HALL

30th

第678回 東京定期演奏会

サントリーホール 2016 3.4 金

18:20 開場
19:00 開演

3.5 土

13:30 開場
14:00 開演

プレトーク
「本日の聴きどころ」
開場 13:00

■ 料金 (消費税込み) 2015年12月17日(木) 発売

S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200

C 完売 P ¥3,200 Ys(25歳以下) ¥1,500

※Ys席は日本フィルでのみ扱います。S席以外から選べます。※未就学児の入場はご遠慮ください。※出演者、曲目等は変更される場合がございます。あらかじめご了承ください。※車いすの方、障害者手帳をお持ちの方は割引がございますので、サービスセンターまでお問い合わせください。

■ お申込み・お問い合わせ / 日本フィル・サービスセンター

TEL 03-5378-5911 (平日10:00~17:00) FAX 03-5378-6161 (24時間)

日本フィルeチケット www.japanphil.or.jp [席を選んでお申込みできます]

- チケットぴあ... (0570) 02-9999 <http://pia.jp/t/japanphil> Pコード/269-077
- e+【イープラス】... <http://eplus.jp>
- ローソンチケット... (0570) 000-407 (オペレーター) <http://l-tike.com> Lコード/35178
- サントリーホールチケットセンター... 0570-55-0017

託児サービス
(事前申込制・有料)

イベント託児®
マザーズ

TEL 0120-788-222
(平日10:00~17:00)

シューベルト《未完成》とベートーヴェン《運命》という永遠の鉄壁プログラムをつなぐのは、今回世界初演となる尾高惇忠作曲の「ピアノ協奏曲」。この作品は10年ぶりの「日本フィル・シリーズ」新作となります。近年は再演企画が高い評価を得ている同シリーズですが、いよいよ新作が登場、新たな歴史が作られます。

フランスで学び長年にわたって東京藝術大学で教鞭をとった尾高氏は、寡作ながらもインテリジェンス溢れる洗練された書法に裏打ちされた作品が国内外で高く評価されています。またソリストには広上マエストロから絶大な信頼を得ている野田清隆が登場します。

誰もが知る名曲と未知なる新作との出会い。こういった組み合わせの妙を楽しめるのも演奏会の醍醐味の一つではないでしょうか？

「日本フィル・シリーズ」は、日本フィル創立期の1958年より故・渡邊暁雄氏の発案をもとに始められた邦人作品の委嘱シリーズで、演奏会での初演を前提とした日本の音楽市場でも例のない委嘱制度として現在まで続けられています。

作曲家は日本の代表的な大家から新人に至るまでの幅広い人材の中から選ばれ、その作品の傾向も古典的なものから前衛まで、多岐にわたるバラエティに富んだものとなっています。

東京定期土曜限定プレトーク 「本日の聴きどころ」

毎回、これから始まるコンサートの聴きどころや楽曲解説、アーティストの素顔等をご紹介します。

13:00 プレトーク開場

13:10 プレトーク開始

尾高 惇忠氏 / 広上 淳一氏

(1階席1列～14列でお聞きください)

13:25 プレトーク終了

13:30 一般開場

14:00 開演

尾高 惇忠氏よりメッセージ

音楽する時、いつも私の傍らに有ったピアノ、そんな私にとってピアノ協奏曲を書くことは長年の夢でした。数年前、交響曲～時の彼方へ～の発表を終わり、そろそろその夢に向かって・・・とスケッチを進めていた矢先、日本フィルから委嘱の話を頂き、まさにグッドタイミング、有り難いことでした。

ピアニスト野田清隆さんは2005年、ピアノソナタを素晴らしい演奏で初演してくれて以来、私にとって最も信頼できるピアニストの一人、そして指揮者の広上さんとは、その昔、ピアノや作曲を私のもとで学ばれて以来の長い付き合いです。そして日本フィルという素晴らしいオーケストラによる初演、今からとても楽しみです。

尾高 惇忠



指揮：広上 淳一
Conductor: HIROKAMI Junichi

東京生まれ。東京音大指揮科に学ぶ。1984年第1回キリル・コンドラシン国際青年指揮者コンクールに優勝し、国際的な活動を開始。91～95年ノールショピング響首席指揮者、98～2000年リンブルク響首席指揮者、97～2001年 ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、91～2000年日本フィル正指揮者、06～08年には米国コロンバス響音楽監督を歴任する傍らフランス国立管、ベルリン放響、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、コンセルトヘボウ管、ロサンゼルス・フィル、モントリオール響、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響、サンクトペテルブルク・フィルなど欧米各地のオーケストラへ客演。国内では全国各地のオーケストラはもとより、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団へも客演している。オペラ指揮でもシドニー歌劇場におけるヴェルディの《仮面舞踏会》や《リゴレット》が高く評価されたのをはじめ、近年では藤原歌劇団《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》《アイナダマール》、新国立劇場《椿姫》《アイダ》等が記憶に新しい。現在、京都市交響楽団常任指揮者兼ミュージック・アドヴァイザー。2015年4月同響とともにサントリー音楽賞受賞。さらに5月にはチェコ、ドイツ、オランダ、イタリアを巡り絶賛を博した。東京音楽大学指揮科教授。



ピアノ：野田 清隆
Piano: NODA Kiyotaka

東京藝術大学および大学院修士課程修了後、ブラームスと20世紀作品を組み合わせた一連のリサイタルにより同大学院で博士号を取得。1995年日本音楽コンクール第1位および各賞を受賞。室内楽における内外の名手との共演はもとより、近年は指揮者からも信頼を寄せられ、広上淳一、下野竜也、川瀬賢太郎、松尾葉子、ドミトリー・リス、尾高忠明、山下一史の指揮のもと日本フィル、読売日響、東京シティフィル、東京藝大フィル、名古屋フィル、京都市響、大阪響など各地のオーケストラでソリストを務める。一方、現代音楽の領域でも活動しており、尾高惇忠《ピアノ・ソナタ》初演や、ブーレーズ《シュル・アン・シーズ》日本初演に携わるほか、2013年には難曲として知られるH.バートウィスル《ハリソンの時計》の演奏、2015年には南 弘明のピアノ協奏曲の演奏をそれぞれ作曲者から絶賛された。

東京藝大ピアノ科・室内楽科講師を経て、現在は東京学芸大学准教授、ならびに東京音楽大学指揮科特別アドヴァイザー。東京クライス・アンサンブル、トリオ・エドアルテのメンバー。

次回 東京定期演奏会 第679回東京定期演奏会

サントリーホール 2016年 4月22日(金) 19:00 開演(18:20開場) 23日(土) 14:00 開演(13:30開場)

プログラム

ブリテン：ヴァイオリン協奏曲 作品15

ホルスト：組曲《惑星》作品32

料金（消費税込み）

[2015年12月17日(木)発売]

S ¥7,200 A ¥6,000 B ¥5,200 C 完売 P ¥3,200 Ys(25歳以下) ¥1,500



指揮：ピエタリ・インキネン
[首席客演指揮者]



ヴァイオリン：庄司紗矢香